

第1章 令和4年度事業の概要報告

【公益目的事業 1】

第1 消防思想普及啓発事業

1. 火災予防運動の推進

秋田県の委託を受け、1支部当たり上限10万円の事業費を交付し、各支部は防火作文コンクールや標語コンクール等を実施するとともに、リーフレットの配布等により啓発に努め、火災予防体制の強化を図った。

事業の実施状況

支部名	交付額(円)	事業の内容
鹿角	100,000	火災予防啓発用品(ハンドタオル)配布 のぼり旗の掲揚
大館北秋田	100,000	防火・防災作文コンクール 優良火災予防組合表彰、火災予防PR事業
能代市山本郡	99,000	火災予防団体育成事業 (管内消防署へ楯看板掲示)
男鹿潟上南秋	100,000	男鹿地区中学校防火・救急救命弁論大会 湖東地区防火作文・火災予防標語コンクール 五城目町火災予防組合防火・防災作文コンクール
秋田市	100,000	火災予防啓発対策事業 イベント等で消防ミニ制服を活用
由利本荘にかほ	100,000	火災予防啓発事業 (懸垂幕設置、火災予防啓発グッズ配布)
大仙仙北美郷	100,000	中学生防火防災弁論大会
横手市	100,000	火災予防運動チラシ全世帯配布 横手市火災予防組合研修会
湯沢市雄勝郡	100,000	火災予防啓蒙活動 (防火作文・標語コンテスト、火災予防チラシ配布)
合計	899,000	

2. 殉職者慰霊に関する事業

(1) 秋田県殉職消防職・団員慰霊祭の執行

令和4年9月6日(火)、千秋公園において令和4年度(第95回)秋田県殉職消防職・団員慰霊祭を開催した。新型コロナ対策のため参集範囲を限定し、秋田県内在住の遺族15名、来賓として神部秋田県副知事、柴田秋田県議会議長、佐々木県議会議長、陸上自衛隊第21普通科連隊 四日谷副連隊長、渡辺秋田県消防学校長、協会役員など44名が参列して、殉職者47名を慰霊した。

(2) 全国消防殉職者慰霊祭への参列

令和4年9月15日(木)、ニッショーホール(東京都港区)で開催された第41回全国消防殉職者慰霊祭は、新型コロナ対策により参集者が新合祀の遺族と協会長に限られたため、本県からの参列は見送ることとした。

3. 広報紙の発行とホームページの開設

火災予防のため、広報紙「消防秋田」を隔月(偶数月)1,100部発行し、市町村管内へ配布して無火災県民運動の推進と消防防災情報の提供に努めた。

また、ホームページに消防防災に関する情報提供や広報紙「消防秋田」を掲載し、情報発信に努めた。

【公益目的事業 2】

第2 地域消防防災力向上推進事業

1. 消防団員の教養研修

(1) 現地教養研修の実施

秋田県の委託を受け、消防団員の防火知識の習得と技術の向上を図るため、支部等が行う消防団員及び幹部の現地教養研修に対し研修費を交付するとともに、テキスト「守れ わがまち」や「消防団幹部実務必携」等を配布した。

研修の実施状況

研修名	対象者等	実施回数	受講者数
幹部教養研修	班長以上の幹部消防団員	8回	569名
普通教養研修	現任消防団員	8回	364名
基礎教養研修	新任消防団員	10回	490名
機関教養研修	機関員に任命されている消防団員	6回	253名
その他の教養研修	現任消防団員	2回	200名
	安全管理マニュアル配布		
合 計		34回	1,976名

(2) 秋田県消防大会の開催【中止】

令和4年7月23日（土）、鹿角市「コモッセ」において、消防士気の高揚、消防施策の研究、消防知識の啓発及び消防関係者相互の連携強化を図るため開催を予定していた第73回秋田県消防大会は、新型コロナウイルスの感染が拡大したため中止した。

(3) 日本消防協会などが行う研修会等への参加経費の助成

①第29回全国消防操法大会審査員研修会への派遣

第29回全国消防操法大会の技術の習得と消防操法指導のため、消防職員を派遣した。

日 時：令和4年6月22日（水）～24日（金）

場 所：「千葉県消防学校」（千葉縣市原市）

出席者：秋田県消防学校 副主幹 齋藤 広幸

②第12回女性消防団員教育

県内の女性消防団員の相互連携と技術の向上を図るため、団員の基礎的教育訓練を実施し、地域における消防団活動の充実強化を推進することを目的に、令和4年10月8日（土）から9日（日）まで秋田県消防学校で研修を実施し、3消防団から7名が受講した。

③第27回全国女性消防団員活性化徳島大会

全国の女性消防団員が一堂に集い、消防団活動について情報交換と交流を行うことにより、

幅広い知識・視野の修得と高い使命感の醸成を図り、消防団活動の一層の活性化に資するため、徳島市で開催された「第27回全国女性消防団員活性化徳島大会」へ参加した女性消防団員5名に対し参加費を助成した。

日 時：令和4年11月22日（火）

場 所：「アスティとくしま」（徳島市山城町）

大会テーマ：『ようこそ！藍の国・愛の国とくしまへ』

「女性パワーを盛り上げ大きな大きな渦へ」

参集者：約1,200名

出席者：8名（うち女性消防団員5名）

秋田市消防団 渡辺 有美 平林 麻衣

秋田市消防本部 伊藤 幸一

由利本荘市消防団 豊島 里美 三浦 久子

美郷町消防団 遠藤 美幸

事務局 2名

④消防団員指導員研修

消防団員指導員を養成し消防団の充実強化を一層推進することを目的として、日本消防協会から委託された消防団員指導員研修を、令和4年11月26日（土）から27日（日）まで秋田県消防学校において実施し、18消防団から33名が受講した。

⑤第49回消防団幹部特別研修

消防団の指導者を養成し消防団の災害対応能力の向上と活性化を図るため、日本消防協会の研修に消防団幹部1名を派遣した。

日 時：令和5年1月17日（火）～20日（金）

場 所：A-PLACE 新橋駅前 4階 会議室（東京都港区）

出席者：秋田市消防団 団長 永澤 靖雄

⑥第22回消防団幹部候補中央特別研修

消防団の幹部候補として活躍が期待される消防団員に対し特別研修を実施し、将来の幹部を育成することを目的とした日本消防協会の研修に消防団員6名を派遣した。

【男性消防団員の部】

日 時：令和5年2月1日（水）～3日（金）

場 所：A-PLACE 新橋駅前 3階 会議室（東京都港区）

出席者：鹿角市消防団 分団長 小館 信彦

北秋田市消防団 班長 河原木良太

秋田市消防団 団員 土田 知礼

【女性消防団員の部】

日 時：令和5年2月15日（水）～17日（金）

場 所：A-PLACE 新橋駅前 4階 会議室（東京都港区）

出席者：大館市消防団 団員 佐藤由美子

大仙市消防団 団員 片岡由美子

仙北市消防団 団員 阿部 千晶

（4）惨事ストレス研修

筑波大学 松井 豊 名誉教授が行っている「消防団員の惨事ストレス研修カリキュラムの開発研究」の一環として、惨事ストレス研修を実施した。

日 時：令和4年11月12日（土）

場 所：由利本荘市消防本部 4階 大会議室

受講者：由利本荘にかほ支部（12名）

日 時：令和4年11月13日（日）

場 所：湯沢ロイヤルホテル 3階 虹

受講者：湯沢市雄勝郡支部（12名）

2. 消防操法大会の開催

（1）秋田県消防操法大会

消防団員が消防機械器具の操作に習熟するとともに、旺盛な消防精神を涵養し消防活動の充実強化に資することを目的とし、令和4年8月20日（土）秋田県消防学校において、県内9支部の代表が参加して第59回秋田県消防操法大会を実施した。

【優 勝】小型ポンプ操法の部 三種町消防団 第5分団
ポンプ車操法の部 能代市消防団 能代第12分団

操法種別ごとの優秀選手賞は、次の方々が受賞した。

【優秀選手賞】小型ポンプ操法の部

指揮者 小坂町消防団 第4分団 亀田 憲人

1番員 三種町消防団 第5分団 田村 悠人

2番員 秋田市消防団 飯島分団 新沼 光拓

3番員 三種町消防団 第5分団 新堀 慎

ポンプ車操法の部

指揮者 秋田市消防団 保戸野分団 佐藤 聖仁

1番員 秋田市消防団 保戸野分団 竹越 満

2番員 能代市消防団 能代第12分団 齊藤 穂高

3番員 大館市消防団 第10分団 金光寺弘樹

4番員 大館市消防団 第10分団 横瀨 孝彦

(2) 地域消防操法大会開催への助成

地域消防団体（支部）が開催する消防操法大会へ70,000円を上限に助成した。

(3) 第28回全国消防操法大会への出場助成

令和4年10月29日（土）、千葉県消防学校（千葉縣市原市）で開催された第28回全国消防操法大会（小型ポンプ操法）に本県代表として出場した三種町消防団に対し、20万円を助成した。

大会では、各都道府県から選出された45消防団が出場し、三種町消防団は小型ポンプ操法の部において準優勝（第2位）に輝いた。また、優秀選手賞に指揮者（信太 良行 班長）及び1番員（田村 悠人 団員）が選出された。

3. 消防設備等の充実強化

(1) 消防車両の交付

日本消防協会が実施する共済事業等による車両の交付事業で、次の消防団に車両が交付された。

・大館市消防団 消防団活動車（SUV型） 1台

(2) 女性消防団員制服の交付

日本消防協会が実施する女性消防団員制服交付事業により、次の消防団に交付された。

【第1回】	男鹿市消防団	2着
	湯沢市消防団	2着
	鹿角市消防団	2着
【第2回】	秋田市消防団	6着
	合計	12着

4. 消防団活動の活性化

(1) 全県消防団長研修会の開催

全県の消防団長が消防をめぐる諸問題について研究討議し、団員指導力などの資質の向上に努め、本県消防の発展に貢献することを目的として、令和4年11月11日（金）「イヤタカ」において消防団長、消防長及び市町村関係者約50名が参加し、「令和4年度全県消防団長研修会」を開催した。

●講演 「カッコいい消防団員 消防団活動の充実と充足率の向上」

総務省消防庁 消防団等充実強化アドバイザー 丸山 正美 氏

●意見交換 ① 消防学校で行う研修への参加者をどのように選出しているか

② 訓練及び現場活動中の事故予防対策はどうあるべきか

(2) 女性消防団ネットワーク会議の開催

①開催準備委員会の設置及び開催

女性消防団員が自ら会議の構成等を検討する「開催準備委員会」を設置し、意見交換しながら会議内容を決定した。今年度6名の委員が交代した。

【開催準備委員会 委員】

リーダー	大仙市消防団	班長	佐藤 久子
サブリーダー	横手市消防団	団員	益子和加子
	鹿角市消防団	班長	黒澤 明子
	大館市消防団	分団長	畠山留美子
	秋田市消防団	団員	木村 綾子
	由利本荘市消防団	団員	山田めぐみ
	にかほ市消防団	班長	田中美佳子
	仙北市消防団	団員	阿部 千晶
	東成瀬村消防団	団員	高橋 優子

○第1回開催準備委員会

- 日 時：令和4年6月14日（火）14：00
場 所：秋田地方総合庁舎 6階 603会議室
議 題 （1）リーダー、サブリーダーの選出
 （2）ネットワーク会議の内容について
 （3）第2回開催準備委員会について

○第2回開催準備委員会

- 日 時：令和4年10月5日（火）13：30
場 所：秋田地方総合庁舎 6階 610会議室
議 題 （1）会議内容の確認・決定
 （2）役割分担
 （3）その他

②ネットワーク会議の開催

女性消防団員の入団促進と活動の活性化を図るため、令和4年12月3日（土）に「イヤタカ」において、女性消防団員や関係者約100名が参加し、「令和4年度秋田県女性消防団ネットワーク会議」を開催した。

●報告発表「若手消防団員による消防団活動の活性化について」

第1期若手消防団員活性化推進チーム

●講 演 「女性のパワーを活かし、地域の災害に備える」

兵庫県立大学大学院 減災復興政策研究科

教授 阪本真由美 氏

●意見交換

（3）若手消防団員活性化推進会議の開催

①若手消防団員活性化推進会議の設置及び開催

県内各消防団の活性化と消防団員の確保対策を目的とし、若手の消防団員を対象とした

行事を開催するため、若手消防団員活性化推進会議を開催した。

【第2期若手消防団員活性化推進チーム 委員】

リーダー	秋田市消防団	班長	高橋 充秀
サブリーダー	鹿角市消防団	団員	木村 和哉
	北秋田市消防団	団員	澤藤 匠
	八峰町消防団	班長	高橋 大樹
	潟上市消防団	団員	近江 恒平
	にかほ市消防団	班長	佐藤 佑介
	大仙市消防団	副班長	小松 正典
	横手市消防団	班長	新山 武
	湯沢市消防団	団員	細川 尚喜
	能代山本広域市町村圏組合能代消防署	消防士長	田中 眞美
	秋田市消防本部	消防司令補	鈴木 元泰
	大曲仙北広域市町村圏組合消防本部	消防副士長	進藤 佳祐

○第1回若手消防団員活性化推進会議

日 時：令和4年6月24日（金）13：00

場 所：秋田地方総合庁舎 6階 603会議室

- 議 題
- (1) 前委員からの引き継ぎ
 - (2) リーダー、サブリーダーの選出について
 - (3) 第3回若手消防団員交流会の開催について
 - (4) その他

○第2回若手消防団員活性化推進会議

日 時：令和4年12月9日（金）13：30

場 所：秋田地方総合庁舎 6階 603会議室

- 議 題
- (1) 第3回若手消防団員交流会について
 - ①第3回若手消防団員交流会開催要領（案）
 - ②グループディスカッションについて
 - 1 ディスカッションの目的
 - 2 ディスカッションのテーマについて
 - 3 ディスカッションの進め方について
 - ③当日の進行について
 - (2) 令和5年度の開催に向けて
 - ①振り返り（第3回若手消防団員活性化推進会議）
 - ②その他

○第3回若手消防団員活性化推進会議

日 時：令和5年3月10日（金）13：30
場 所：秋田地方総合庁舎 6階 601会議室
議 題 （1）第3回若手消防団員交流会の振り返り
 （2）令和5年度の活動について

②第3回若手消防団員交流会

県内の若手消防団員が積極的に活動し、意見の交換ができる行事の企画・実行を通して団員同士の連携を深め情報を発信することにより、消防団の活性化と消防団員の確保対策に繋げることを目的として、令和5年2月4日（土）「イヤタカ」において「第3回若手消防団員交流会」を開催した。

●報告発表「若手消防団員による消防団活動の活性化について」

第1期若手消防団員活性化推進チーム

●グループディスカッション

- ① SNS による広報の運用
- ② 消防団活動に感じる課題
- ③ 効果的な知識と技術の習得

【その他の事業 1】

第3 消防職団員福利厚生事業

1. 表彰に関する事業

(1) 秋田県消防協会会長表彰

令和4年7月に各支部で開催した消防操法大会において、優秀な成績を収めた22消防団を表彰した。また、表彰規程に基づき令和5年1月1日付けで次の表彰を授与した。

勤続章 596名 (消防団員515名 消防職員81名)
功労章 28名 (消防団員 28名 消防職員 0名)
消防団員家族表彰 0家族 (0名)

(2) 日本消防協会会長表彰

令和4年9月6日(火)に「イヤタカ」で開催した第2回理事会において、各支部から内申のあった日本消防協会表彰の候補者および団体について審査を行い日本消防協会に上申したところ、次のとおり決定し令和5年3月3日付けで表彰された。

特別表彰「まとい」 小坂町消防団
特別功労章 秋田県消防協会会長 美郷町消防団団長 高橋 正尚
優良消防団(表彰旗) 湯沢市消防団
優良消防団(竿頭綬) 三種町消防団 男鹿市消防団 美郷町消防団
功績章 18名 (消防団員 16名 消防職員 2名)
精績章 44名 (消防団員 41名 消防職員 3名)
勤続章 370名 (消防団員290名 消防職員80名)

令和5年3月3日(金)にニッショーホールで開催された第75回日本消防協会定例表彰式の参列されなかった方々には、3月22日(水)に県庁第二庁舎で開催した令和4年度秋田県消防功労者表彰式において伝達し、うち勤続章は各支部長に伝達を依頼した。

2. 日本消防協会等が行う福祉共済事業

(1) 消防団員等福祉共済事業

説明会の開催や会議でのPRなどによって、この制度への加入を促進するとともに、共済金等を申請・交付した。

【加入団体】25消防団、消防協会
【加入人数】14,649人(途中加入含む。前年度加入人数15,058人)
【共済掛金総額】43,917,000円
【共済支払金】遺族援護金(28件)27,500,000円
生活援護金(2件)2,000,000円
障害見舞金(5件)1,130,000円
入院見舞金(439件)10,788,000円
計(474件)41,418,000円

(2) 婦人消防隊員等福祉共済事業

説明会の開催や会議での PR などによって、この制度への加入促進を図った。

【加入団体】 1 婦人防火クラブ連合委員会

【加入人数】 33 人（途中加入含む。前年度加入人数 37 人）

【共済掛金総額】 26,400 円

【共済支払金】	弔慰金	(0 件)	0 円
	入院見舞金	(0 件)	0 円
	障害見舞金	(0 件)	0 円
	計	(0 件)	0 円

(3) 消防個人年金事業

説明会の開催や会議での PR などによって、この制度への加入促進を図った。

加入者数 241 人（令和 5 年 3 月 31 日）

（前年同期 加入者数 266 人）

(4) 火災共済事業

説明会の開催や会議での PR などによって、この制度への加入を促進するとともに、罹災者に対し共済金を申請・交付した。

【加入団体】 15 消防団、1 消防本部、消防協会

【加入人数】 6,318 人（短縮加入含む。前年度加入人数 6,574 人）

【共済掛金総額】 7,834,860 円

【共済支払金】	火災共済金	(0 件)	0 円
	風水雪害等共済金	(3 件)	72,000 円
	計	(3 件)	72,000 円

3. 消防活動の促進に関する事業

(1) 消防団活動用資器材の配布

日本消防協会の補助金によって、各消防団が要望する健康器具等資器材を配付した。

配布先	事業費（円）	資器材等
鹿角市消防団	268,460	イージーアップテント（アルミ） 横幕、ウェイトバック
大館市消防団	72,000 121,000	AED トレーニングマネキン（大人） トレーニングユニット TRN-3150
男鹿市消防団	13,200	フラットカート 2×4
八郎潟町消防団	190,000	イージーアップテント

秋田市消防団	184,800 10,780	イージーアップテント (DXA-60) かんたんウェイト 6 枚セット
由利本荘市消防団	159,500	サーモグラフィーカメラ FLIR E4
にかほ市消防団	72,600	チャップス
横手市消防団	231,000	ワンタッチアルミ 60 秒テント

【その他の事業 2】

第4 会員のために行う消防互助会事業

会員相互の共存共栄及び親睦融和を図るとともに、消防士気の高揚を図ることを目的とし実施している消防互助会では、該当する加入者に見舞金・祝い金等を贈呈した。

【加入団体】 25 消防団、11 消防本部

【加入人数】 16,437人（前年度加入人数16,928人）

【掛金総額】 4,931,100円

1. 罹災見舞金贈呈事業

住家全焼・全壊	(1 件)	100,000円
住家半焼・半壊	(8 件)	260,000円
非住家又は家財焼失・損壊	(0 件)	0円
計	(9 件)	360,000円

2. 弔慰・傷痍見舞金贈呈事業

弔慰見舞金	(32 件)	320,000円
傷痍見舞金	(0 件)	0円
計	(32 件)	320,000円

3. 結婚祝い金贈呈事業

結婚祝い金	(70 件)	700,000円
-------	---------	----------

合計 (111 件) 1,380,000円

内 訳

消防団員 (70 件)	940,000円
消防職員 (41 件)	440,000円

【管 理 事 業】

第5 会議の開催

1. 会計監査 令和4年4月15日（金） 秋田県消防協会 事務局

（監事2名出席）

1. 事業報告等の監査
2. 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査

2. 第1回理事会 令和4年4月28日（木） 「イヤタカ」

（理事12名、監事3名出席）

承認事項

- （1）令和3年度事業の概要報告
- （2）令和3年度会計決算承認
- （3）監査報告
- （4）役員等の候補者の推薦
- （5）剰余金の処分について
- （6）予算書の見直しについて
- （7）令和5年度秋田県消防大会の開催支部

その他

- （1）第59回秋田県消防操法大会の概要（案）
- （2）東北地区消防連絡協議会の提出議題
- （3）各種共済制度
 - ・消防団員等福祉共済
 - ・消防個人年金
 - ・火災共済
 - ・婦人福祉共済
- （4）消防団員の報酬等に係る地方財政措置について

3. 定時評議員会 令和4年5月13日（金） 「イヤタカ」

（評議員18名、理事12名、監事3名出席）

決議事項

- （1）令和3年度事業の概要報告
- （2）認定第1号 令和3年度会計決算承認
- （3）監査報告
- （3）役員等の選任

報告事項

- （1）令和4年度事業計画及び収支予算
- （2）消防団活動準備資金の取り崩しについて
- （3）予算書等の見直しについて
- （3）令和5年度秋田県消防大会の開催支部

(4) 大規模災害対策支援金の交付について

報告事項

(1) 令和4年度消防車両の交付要望について

(2) 全県消防団長研修会について

(3) 女性消防団員ネットワーク会議について

(4) 若手消防団員交流会について

(5) 消防団員研修について

その他

8. 正副会長会議

令和4年9月6日(火)

「イヤタカ」

(正副会長4名出席)

※ 第2回理事会を中座、別室にて協議

協議事項

(1) 第75回日本消防協会定例表彰 功績章・精績章(女性)の選考について

9. 第3回理事会

令和5年2月24日(金)

「イヤタカ」

(理事14名、監事3名出席)

協議事項

(1) 令和5年度事業計画(案)について

(2) 令和5年度収支予算(案)について

(3) 令和5年度定時評議員会の招集について

(4) 第74回秋田県消防大会について

報告事項

(1) 役員等の候補者の推薦について

(2) 東北地区消防連絡協議会の開催について

第2章 役員の異動

職名	就任 年月日	退任辞任 年月日	所属等	階級等	氏名
理事		R4.5.13	井川町消防団	団長	三浦 公德
		R4.5.13	前 秋田県総務部 総合防災課	課長	佐藤 和彦
	R4.5.13		潟上市消防団	団長	門間 勉
	R4.5.13		秋田県総務部 総合防災課	課長	安杖 一

※ 法務局登記年月日

決算報告書

第 61期

自 令和4年 4月 1日

至 令和5年 3月31日

一般財団法人 秋田県消防協会

秋田市山王4-1-2

貸借対照表

一般財団法人 秋田県消防協会

[税込] (単位: 円)
令和5年 3月31日 現在

	当期	前期	増減額	前期比
《資産の部》				
【流動資産】				
(現金・預金)				
現金	54,851	43,231	11,620	126.8%
秋田 普通 預金	10,939,649	10,199,220	740,429	107.2%
福祉 共 済	2,125,500	4,143,500	△ 2,018,000	51.3%
婦人福祉共済	0	26,400	△ 26,400	0.0%
現金・預金 計	13,120,000	14,412,351	△ 1,292,351	91.0%
(その他流動資産)				
未 収 金	0	33,000	△ 33,000	0.0%
その他流動資産 計	0	33,000	△ 33,000	0.0%
流動資産計	13,120,000	14,445,351	△ 1,325,351	90.8%
【固定資産】				
(基本財産)				
基本 財産	3,000,000	3,000,000	0	100.0%
基本財産 計	3,000,000	3,000,000	0	100.0%
退職給付引資産	7,391,613	7,080,613	311,000	104.3%
消防団活動支援	4,022,900	5,570,000	△ 1,547,100	72.2%
特定資産 計	11,414,513	12,650,613	△ 1,236,100	90.2%
(その他固定資産)				
什器 備品	2,132,900	2,132,900	0	100.0%
減価償却累計額	△ 2,132,896	△ 1,710,498	△ 422,398	124.6%
電話加入権	273,292	273,292	0	100.0%
互助会秋田定期	40,000,000	40,000,000	0	100.0%
互助会北都定期	23,000,000	23,000,000	0	100.0%
互助会秋田普通	34,884,332	32,724,905	2,159,427	106.6%
互助会北都普通	783,801	783,405	396	100.0%
その他固定資産 計	98,941,429	97,204,004	1,737,425	101.7%
固定資産合計	113,355,942	112,854,617	501,325	100.4%
資産の部 合計	126,475,942	127,299,968	△ 824,026	99.3%
《負債の部》				
【流動負債】				
預り金福祉共済	2,125,500	4,143,500	△ 2,018,000	51.3%
預り金婦人福祉	0	26,400	△ 26,400	0.0%
流動負債 計	2,125,500	4,169,900	△ 2,044,400	50.9%
【固定負債】				
退職給付引当金	7,391,613	7,080,613	311,000	104.3%
固定負債 計	7,391,613	7,080,613	311,000	104.3%
負債の部 合計	9,517,113	11,250,513	△ 1,733,400	84.5%
《正味財産増減の部》				
【指定正味財産】				
指定正味財産 計	0	0	0	0.0%
【一般正味財産】				
一般正味財産	116,958,829	116,049,455	909,374	100.7%
一般正味財産 計	116,958,829	116,049,455	909,374	100.7%
正味財産合計	116,958,829	116,049,455	909,374	100.7%
正味財産 合計	116,958,829	116,049,455	909,374	100.7%
負債及び正味財産合計	126,475,942	127,299,968	△ 824,026	99.3%

正味財産増減計算書

[税込] (単位:円)

一般財団法人 秋田県消防協会

自 令和4年 4月 1日 至 令和5年 3月31日

	当期	前期	増減額	前期比
【経常収益】				
基本財産受取利息	51	51	0	100.0%
消防互助会掛金	4,931,100	5,078,400	△ 147,300	97.1%
事業収入	132,000	137,500	△ 5,500	96.0%
補助金	5,215,016	4,608,610	606,406	113.1%
委託金	3,130,600	3,130,600	0	100.0%
交付金	2,494,300	2,598,453	△ 104,153	95.9%
受取交付金	1,000,000	0	1,000,000	0.0%
負担金	1,261,108	514,542	746,566	245.0%
市町村負担金	5,248,068	5,248,070	△ 2	100.0%
会費	6,798,800	5,234,100	1,564,700	129.8%
受取利息	1,075	1,075	0	100.0%
雑収益	736,357	156,147	580,210	471.5%
経常収益 計	30,948,475	26,707,548	4,240,927	115.8%
【経常費用】				
(事業費)				
事業費 計	14,387,636	9,078,851	5,308,785	197.1%
(管理費)				
管理費 計	15,651,465	14,652,959	998,516	95.2%
経常費用 計	30,039,101	23,731,800	6,307,301	126.5%
当期経常増減額	909,374	2,975,748	△ 2,066,374	
【経常外収益】				
経常外収益 計	0	0	0	
【経常外費用】				
経常外費用 計	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	909,374	2,975,748	△ 2,066,374	
一般正味財産期首残高	116,049,455	113,073,707	2,975,748	
一般正味財産期末残高	116,958,829	116,049,455	909,374	
【指定正味財産増額分】				
当期指定正味財産増額分 計	0	0	0	
【指定正味財産減少分】				
当期指定正味財産減少分 計	0	0	0	
正味財産期末残高	116,958,829	116,049,455	909,374	

事業費・管理費内訳書

[税込] (単位：円)

自 令和4年 4月 1日 至 令和5年 3月31日

一般財団法人 秋田県消防協会

	当期	前期	増減額	前期比
(事業費)				
消防思想普及啓発事業費	899,000	845,000	54,000	106.4%
広報事業費	716,599	804,069	△ 87,470	89.1%
殉職者慰霊事業費	377,831	308,474	69,357	122.5%
教養研修事業費	1,072,755	1,133,552	△ 60,797	94.6%
秋田県消防大会費	339,672	0	339,672	0.0%
女性消防団員教育費	87,655	95,716	△ 8,061	91.6%
消防団員指導員研修費	338,615	294,907	43,708	114.8%
女性消防団員活性化大会費	330,320	0	330,320	0.0%
消防操法大会費	2,698,419	138,000	2,560,419	1955.4%
全県消防団長研修会費	157,063	167,750	△ 10,687	93.6%
女性消防団員ネットワーク会議費	225,378	305,971	△ 80,593	73.7%
若手消防団員活性化推進会議費	370,362	194,970	175,392	190.0%
表彰	1,059,724	861,322	198,402	123.0%
消防団活動助成金	1,547,100	0	1,547,100	0.0%
支払交付金	1,000,000	0	1,000,000	0.0%
福祉増進事業費	1,364,745	2,009,120	△ 644,375	67.9%
消防互助会事業費	1,380,000	1,920,000	△ 540,000	71.9%
減価償却費	422,398	0	422,398	0.0%
事業費 計	14,387,636	9,078,851	5,308,785	158.5%
(管理費)				
給与手当	9,616,853	9,545,588	71,265	100.7%
退職給付費用	311,000	311,000	0	100.0%
法定福利費	1,563,084	1,548,282	14,802	101.0%
福利厚生費	40,507	38,657	1,850	104.8%
交 際 費	90,977	68,536	22,441	132.7%
会 議 費	494,700	308,421	186,279	160.4%
旅費交通費	583,440	185,874	397,566	313.9%
通信運搬費	400,902	497,461	△ 96,559	80.6%
消耗什器備品費	795,795	511,906	283,889	155.5%
光熱水料費	68,598	67,145	1,453	102.2%
使用料賃借料	398,190	401,760	△ 3,570	99.1%
保 險 料	20,616	15,600	5,016	132.2%
諸 謝 金	293,227	330,451	△ 37,224	88.7%
租税 公課	94,800	116,000	△ 21,200	81.7%
支払負担金	348,338	315,633	32,705	110.4%
管理 諸費	530,438	390,635	139,803	135.8%
管理費 計	15,651,465	14,652,949	998,516	106.8%
経常費用計	30,039,101	23,731,800	6,307,301	126.6%

正味財産増減計算書内訳表

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位:円)

勘定科目	一般会計	福利厚生会計	消防互助会会計	決算額	摘要
事業活動収入計	18,045,226	7,971,074	4,932,175	30,948,475	
基本財産受取利息	51			51	
消防互助会掛金	0		4,931,100	4,931,100	
事業収入	132,000			132,000	
補助金	241,350	4,973,666		5,215,016	
委託金	3,130,600			3,130,600	
交付金	0	2,494,300		2,494,300	
受取交付金	1,000,000			1,000,000	
負担金	758,000	503,108		1,261,108	
市町村負担金	5,248,068			5,248,068	
会費	6,798,800			6,798,800	
受取利息	0		1,075	1,075	
雑収益	736,357			736,357	
事業活動支出計	19,295,675	7,971,074	2,772,352	30,039,101	
事業費	10,248,491	2,759,145	1,380,000	14,387,636	
消防思想普及啓発事業費	899,000			899,000	
広報事業費	716,599			716,599	
殉職者慰霊事業費	277,831	100,000		377,831	
教養研修事業費	1,072,755			1,072,755	
秋田県消防大会費	0	339,672		339,672	
女性消防団員教育費	87,655			87,655	
消防団員指導員研修費	338,615	0		338,615	
女性消防団員活性化大会	330,320			330,320	
消防操法大会費	2,198,419	500,000	0	2,698,419	
秋田県消防操法大会費	1,074,589	500,000		1,574,589	
支部消防操法大会助成費	732,190			732,190	
全国大会	391,640			391,640	
全県消防団長研修会費	0	157,063		157,063	
女性消防団員ネットワーク会議費	91,620	133,758		225,378	
若手消防団員活性化推進会議費	206,455	163,907		370,362	
表彰	1,059,724			1,059,724	
消防団活動助成金	1,547,100			1,547,100	
支払交付金	1,000,000			1,000,000	
健康増進事業費	0	1,364,745		1,364,745	
消防互助会見舞金	0		1,380,000	1,380,000	
減価償却費	422,398			422,398	

勘定科目	一般会計	福利厚生会計	消防互助会会計	決算額	摘要
管理費	9,047,184	5,211,929	1,392,352	15,651,465	
給与手当	5,247,853	3,414,000	955,000	9,616,853	
退職給付費用	171,000	110,000	30,000	311,000	
法定福利費	859,084	554,000	150,000	1,563,084	
福利厚生費	22,507	14,000	4,000	40,507	
交際費	90,977			90,977	
会議費	321,700	173,000		494,700	
旅費交通費	321,440	204,000	58,000	583,440	
通信運搬費	221,902	140,000	39,000	400,902	
消耗什器備品費	437,795	279,000	79,000	795,795	
光熱水料費	62,598		6,000	68,598	
使用料賃借料	221,190	139,000	38,000	398,190	
保険料	20,616			20,616	
諸謝金	264,227		29,000	293,227	
租税公課	94,800			94,800	
支払負担金	348,338			348,338	
管理諸費	341,157	184,929	4,352	530,438	
当期一般正味財産増減	△ 1,250,449	0	2,159,823	909,374	
一般正味財産期首残額	19,541,145	0	96,508,310	116,049,455	
一般正味財産期末残高	18,290,696	0	98,668,133	116,958,829	

* 消防団活動助成金(1,547,100円)は消防団活動準備資金を充当

財産目録

令和5年 3月31日 現在

一般財団法人 秋田県消防協会

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的	金額
【流動資産】				
	現金	手元保管	運転資金として	54,851
	預金	秋田銀行 県庁支店	運転資金として	10,939,649
		秋田銀行 県庁支店	福祉共済預り金	2,125,500
流動資産合計				13,120,000
【固定資産】				
基本財産				
	定期預金(一般)	秋田銀行 県庁支店	公益目的事業財産であり、運用益を公益目的事業を行うために使用	3,000,000
特定資産				
	退職給付引資産(一般)	秋田銀行 県庁支店		7,391,613
	消防団活動支援事業引当金	秋田銀行 県庁支店		4,022,900
その他固定資産				
	什器 備品	協会旗1、優勝旗1 組立式水槽2		2,132,900
	減価償却累計額			△ 2,132,896
	電話加入権			273,292
	互助会秋田定期	秋田銀行 県庁支店	消防互助会支払準備資金	40,000,000
	互助会北都定期	北都銀行 山王支店	消防互助会支払準備資金	23,000,000
	互助会秋田普通	秋田銀行 県庁支店	消防互助会支払準備資金	34,884,332
	互助会北都普通	北都銀行 山王支店	消防互助会支払準備資金	783,801
固定資産合計				113,355,942
資産合計				126,475,942
【流動負債】				
	預り金福祉共済	秋田銀行 県庁支店	福祉共済 預り金	2,125,500
流動負債 計				2,125,500
【固定負債】				
	退職給付引当金	秋田銀行 県庁支店	普通預金	7,391,613
固定負債 計				7,391,613
負債合計				9,517,113
正味財産				116,958,829

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

什器設備の減価償却については、定率法によっている。

(2) 引当金の計上基準

退職給付引当金は、職員の退職給付額を考慮の上、積み立てており、引当金の当期末残高は7,391,613円となっている。

(3) リース取引の処理方法

通常の賃借料処理によって行っている。

(4) 消費税等の会計処理

税込経理によっている

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	3,000,000	0	0	3,000,000
小計	3,000,000	0	0	3,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	7,080,613	311,000		7,391,613
減価償却引当資産	0	0	0	0
消防団活動支援事業引当金	5,570,000	0	1,547,100	4,022,900
小計	12,650,613	311,000	1,547,100	11,414,513
合計	15,650,613	311,000	1,547,100	14,414,513

3. 基本財産及び特定資産の明細

(単位：円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	定期預金	3,000,000	0	0	3,000,000
	基本財産合計	3,000,000	0	0	3,000,000
特定資産	退職給付引当資産	7,080,613	311,000	0	7,391,613
	消防団活動支援事業引当金	5,570,000	0	1,547,100	4,022,900
	特定資産合計	15,650,613	311,000	1,547,100	14,414,513

4. 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	7,080,613	311,000	0	0	7,391,613